

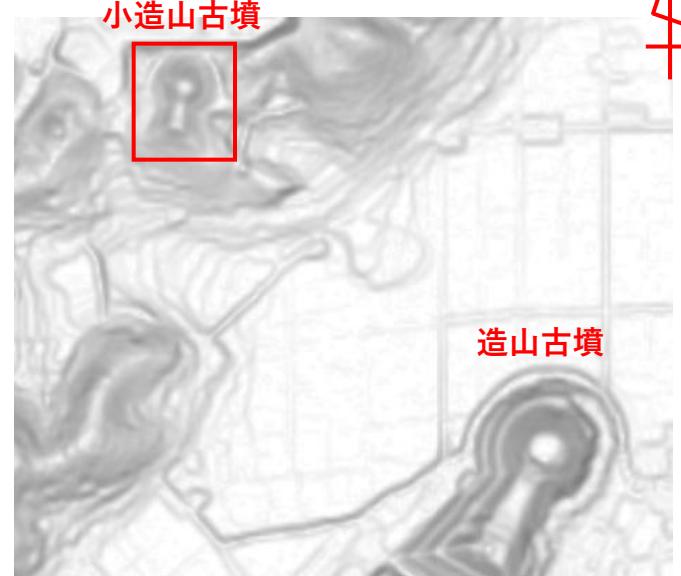
古墳を巡るなかで、森に覆われているために地上から眺めてもなんとなくの形はわかるものの、ドローンでもダメ、衛星画像（Google Map）でもダメといったことがよくあります。

このようなとき役に立つのが地理院地図の「傾斜量図」です。樹木や人工建築物がない状態で上空から見た姿を表してくれます。

「陰影起伏図」も同様です。どちらが見やすいかはケースバイケースですのでいろいろ試してみてください。



Google Map

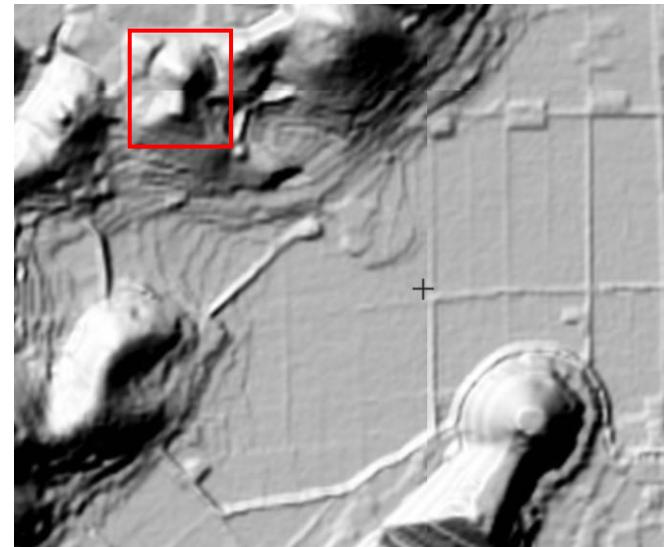


地理院傾斜量図

上図Google Mapでは森にしか見えない部分に「小造山古墳」が隠れています。

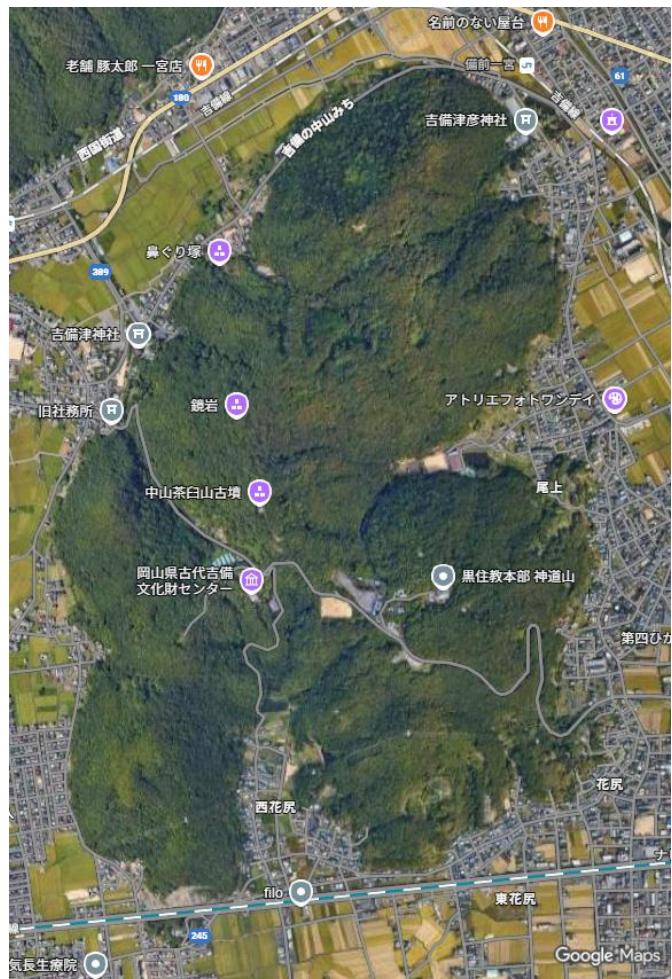
地理院地図の「傾斜量図」、「陰影起伏図」で見たのが右図です。古墳の形がはっきりとわかります（後円部の周堀も）。

右下の造山古墳も形状がより鮮明になることがお解かり頂けると思います。

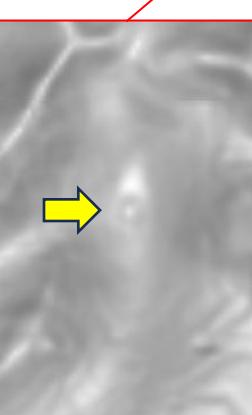


地理院陰影起伏図

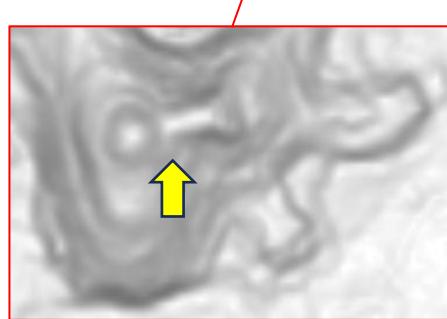
吉備中山



中山茶臼山古墳



矢藤治山墳丘墓



尾山車山古墳

上4図 地理院傾斜量図に
赤、黄で追記